大阪府感染症発生動向調査週報 (速報) 2021年 第41週 (10月11日~10月17日)

今週のコメント

~手足口病/ヘルパンギーナ~ 手洗いの励行と排泄物の適切な処理が重要

定点把握感染症

「手足口病/ヘルパンギーナ さらに増加」

第41週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は1,631例であり、前週比16.7%増であった。 定点あたり報告数の第1位は手足口病で以下、感染性胃腸炎、ヘルパンギーナ、A群溶血性レンサ球菌咽 頭炎、突発性発しんの順で、上位5疾患の定点あたり報告数はそれぞれ3.21、2.66、1.07、0.53、0.30で ある。

手足口病は前週比33%増の632例で、北河内7.96、大阪市北部7.57、南河内4.06、大阪市東部3.47、中河内2.80であり、北河内ブロック、大阪市北部ブロックで警報レベル基準値5を超えている。

感染性胃腸炎は3%増の524例で、南河内4.50、中河内3.25、三島2.94であった。

ヘルパンギーナは43%増の210例で、大阪市北部4.50、中河内2.05、北河内1.08である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は4%減の104例で、泉州1.55、中河内1.35、大阪市南部0.94であった。

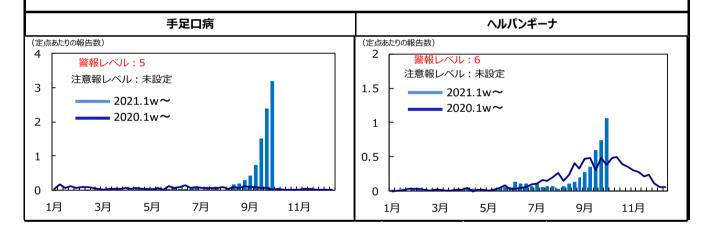


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向(2021年第41週10月11日~10月17日)

第41週 の順位	第40週 の順位	感染症	2021年 第41週の 定点あたり 報告数	第41週の 前週比 第41減 定点あ		2021年第41週の 年齢別 患者発生数 最大割合値			
1	2	手足口病	3.21	33%増	0.02	1歳_45%			
2	1	感染性胃腸炎	2.66	3%増	1.78	1歳_20%			
3	3	ヘルパンギーナ	1.07	43%増	0.38	2歳_33%			
4	4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.53	4%減	0.45	4歳_17%			
5	5	突発性発しん	0.30	12%減	0.42	1歳_55%			
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	0.00	増減なし	0.01	20歳以上(1例) _100%			

突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。第36週からインフルエンザの新シーズンの集計が始まりました。

~百日咳~ 生後3か月からの予防接種が重要

全数把握感染症

百日咳

百日咳は、百日咳菌(Bordetella pertussis)による急性の気道感染症である。潜伏期は通常5~10日で、かぜ様症状で始まり(カタル期)、百日咳特有の咳が出始める(痙咳期)。新生児や乳児早期では、肺炎、脳症を合併することがある。マクロライド系抗菌薬が有効であるが、近年、薬剤耐性菌も報告されている。百日咳の予防には、ワクチン接種が有効であり、乳幼児期に計4回接種されている。

2018年1月1日に小児科定点把握感染症から全数把握感染症に変更され、成人の報告数の把握が進んでいる。

<u>感染症疫学センターはこちらへ(外部リンク)</u> 百日咳とは(国立感染症研究所)

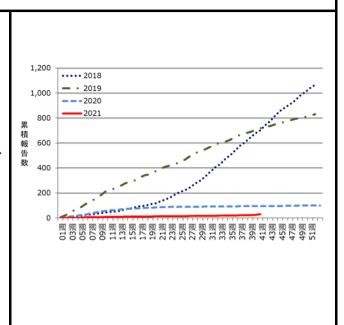


表 2. 大阪府全数報告数 (2021年 第41週10月11日~10月17日)

注意:この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります (報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】> 全数把握疾患 をご覧ください。)

	疾患名 () 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉 州	大阪市	報告数
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	5	1		1	1	1			1	150
4類感染症	レジオネラ症(肺炎型)	2			1		1				106
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	5					1	1		3	142
5 類感染症	梅毒	9				1			1	7	627
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1								1	20
	百日咳	6							5	1	30
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症 603 2020年1月以降累計 201,755										
結核	結核 新登録患者数:85名 (内 肺·喀痰塗抹陽性 36名)										
(2021年8月分)	8月分) (府内累積報告数 752名、內 肺・喀痰塗抹陽性 279名)										

(2021年10月19日 集計分)

新型コロナウイルス感染症の報告数は、大阪府の報道発表の報告数を示しています。

詳細はリンク先の『11月1日まで』と『11月2日以降』をご覧ください。